第3回情報知財フォーラム

コンテンツ・アーカイブと知財

世紀の知識社会基盤を構築する上で、情報と知的財産の関わりがますます重要になっ てきています。このような背景の中、京都大学の知識基盤 COE プログラムでは、情報分野に おける知的財産の取り扱いや、知的財産創出支援のための情報技術について研究を行なって きております。

今回のフォーラムでは、「コンテンツ・アーカイブと知財」をテーマとして、Web 情報アー カイブの利活用とその知財の取り扱い、知財推進計画 2005、京都大学の学術情報基盤と知 財の取り扱いに焦点を絞り、産官学の立場からご講演をいただくとともに議論を深めること で研究の推進を図りたいと考えております。

奮ってご参加頂きますようお願い申し上げます。

2005.9.12/10:00 -17:30

会場◎京都大学百周年時計台記念館 百周年記念ホール

定 員 ② 200名 参加費 ② 無料

【参加申し込み先】http://www.lab7.kuis.kyoto-u.ac.jp/sifair2005/for_participants_j.html 【問い合わせ先】京都大学情報学研究科 田中研究室 田畑、池辺 FAX: 075-753-5979 / e-mail:adm@i.coe21.kyoto-u.ac.jp

PROGRAM

閏余の挨拶

セッション1

10:10 **►** 10:40

10:40 - 11:20 「Web情報アーカイブと知財」 植月献二(国立国会図書館 総務部 企画課 電子情報企画室長)

「Webアーカイブの可能性と課題―事業者の視点から」 岡本 真(ヤフー(株)リスティング事業部検索企画室)





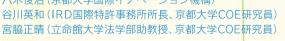


■セッション2

■閉会の挨拶

15:00 ► 15:40 「知財推進計画2005とコンテンツ・アーカイブ(仮題)





















社会情報学フェア2005

√京都大学21世紀COEプログラム「知識社会基盤構築のための情報学拠点形成」